



齋藤 未来

[2009年度卒業／61回生]
株式会社「安藤七宝店」(勤務)
七宝職人

1991年 広島市出身
2012年 奈良芸術短期大学 クラフトデザインコース卒業
2012年 有限会社「京七宝 ヒロミ・アート」入社
2013年 株式会社「八木かつら」入社
2016年 株式会社「安藤七宝店」入社
現在 七宝に於ける様々な技法を学びながら、七宝製作に取り組んでいる。
また七宝技術向上の為、社外にて佐野寛先生に師事し、金工を学んでいる。

蘇らせたい「超絶技巧」

創造表現コースに入学して本格的に美術を学び始めた私は、徐々に工芸品を作る楽しさを感じ始めました。

工芸の授業で観た、幕末～明治期に作られた七宝焼についてのDVDは当時の私に強い衝撃を与え、迷わず私を七宝の道へと導きました。

安藤七宝店という老舗で職人として働いている今、私は様々な技術を修得し、成長し続けています。しかし学べば学ぶほど、幕末～明治期の職人の技術力の高さを実感し、ゴールが遠のいて行くような気持ちでいます。

それは七宝に限らず、伝統工芸全般に於いて同じ事だと思います。

当時の日本の職人技術は間違いなく絶頂期であり、世界的にもそれは超絶技巧でした。

それらの技術を現代に再現することは難しいとされていますが、再現することが今の私の目標です。

その為に多くの人に七宝に興味を持ってもらい、実力のある若い人材がどんどん出てきてくれることを望んでいます。

